



2017 アオイ電子カップ 第15回 香川県オープンゴルフ選手権競技

開催日：平成29年11月15日(水)、16日(木)

開催コース：高松グランドカントリークラブ

主催 香川県ゴルフ協会
共催 香川県オープンゴルフ実行委員会
後援 四国ゴルフ連盟社
四国新聞社
K S B 瀬戸内海放送
R N C 西日本放送

J G Aゴルフ規則を適用する。ゴルフ規則と付属規則 I の規定は最新のゴルフ規則が適用される。
ただしゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に記載されている場合を除き、
ローカルルール及び競技の条件の罰は2打の罰とする

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ (規則27-1)
アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地 (規則25-1)
修理地は青杭を立て、白線をもってその限界を標示する。
3. ラテラルウォーターハザード(規則26-1)
ラテラルウォーターハザードは赤線をもってその限界を標示する。
4. 動かさない障害物 (規則24-2)
 - a. 排水溝
 - b. 動かさない障害物に接している他の動かさない障害物は一体の障害物とみなす。
 - c. 動かさない障害物に白線で繋がれた区域はその障害物の一部とみなす。
 - d. 電磁誘導カート用の2本又は4本の人工の表面を持つ軌道は全幅をもってカート道路とみなす。
 - e. パッティンググリーンに近接する動かさない障害物について、『ゴルフ規則付 I (A) 4a』を適用する。
5. コースと不可分の部分
樹木に巻きつけたり、密着させてあるもの。
16番、17番ホールラテラルウォーターハザード内の土留め用コンクリート。
6. 予備グリーン
予備グリーンは、スルーザグリーンとしあるがままの状態プレーしなければならない。
ただし、他の規則の規定が適用できる場合を除く。
7. 地面に食い込んでいる球の救済
『ゴルフ規則付 I (A) 3a』を適用する。
8. プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやそのキャディー、またその携帯品によって動かされても罰はない。その動かされた球やボールマーカーは規則18-2、規則20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。
このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。

競技の条件

1. 競技委員会の裁定
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
2. クラブと球の規格
 - (a) 適合ドライバーヘッドリスト (付属規則 I (B) 1a) を適用する。
 - (b) 公認球リスト (付属規則 I (B) 1b) を適用する。

《裏面に続く》

3. 険悪な気象状況によるプレーの中断（規則6-8 b 注）

付属規則 I (B)4を適用する。通報は以下の通り。

プレーの即時中断： 1回の長いサイレン及び競技委員を通じての連絡。

プレーの中断： 短いサイレンの繰り返し及び競技委員を通じての連絡。

プレーの再開： 1回の長いサイレン及び競技委員を通じての連絡。

注：険悪な気象条件による中断中は、委員会が開放を宣言するまで、すべての練習施設は閉鎖となる。閉鎖されている施設で練習したプレーヤーは参加を取り消されることがある。

4. ホールとホールの間での練習禁止

『ゴルフ規則付 I (B)5b』を適用する。

5. 移動

ラウンド中の共用ゴルフカート及びコース備え付けの移動用機器の使用を認める。

カートはキャディー及び共用するプレーヤーが運転することができる。カートを使用する場合は、カートはプレーヤーの携帯品の一部とする。カートを共用する場合は、共用のカートとそれに乗っている人や物は、球が関連しているときはすべてその球の持ち主の携帯品とみなす。但し、そのカートを共用しているプレーヤーの一人がカートを運転していたときは、そのカートとそれに乗っている人や物はすべてそのプレーヤーの携帯品とみなす。

6. キャディー

帯同キャディーは、これを認める。但し、事前に届出を必要とする。

7. スコアカードの提出（裁定6-6 c /1）

スコアリングエリア方式を採用する。

8. 順位の決定

36ホールを終わり各クラスの第1位がタイの場合は、10番、17番、18番を使用してのホールバイホールによるプレーオフにて第1位を決定する。2位以下はプロの部はタイ位とし、アマチュアは①最終日のスコア②最終日のINコースのマッチングスコアカード方式③17番ホールからのカウントバックで順位を決定する。

9. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

10. 使用ティーマーカー

青マークを使用する。

注 意 事 項

1. 競技の条件やローカルルールに追加・変更のある時は、掲示して告示する。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは、使用禁止とすることがある。
3. コース内での携帯電話は、委員会の許可なく使用することを禁止する。
4. 練習は指定練習場で行い、打ち放し練習場においては備え付けの球を使用し、1人1コイン(20球)を限度とする。
5. 本競技は帯同キャディーを認めていますが、希望選手は必ず11月7日までに高松グランドCCに連絡すること。尚、選手については乗用カートの乗車を認めます。

※コース内の予備グリーン^①の扱いについて

通常営業日（練習Rを含む）はプレー禁止の修理地としますが、競技当日2日間はスルーザグリーン扱いとしますので、そこに球がある場合（スタンスがかかる場合も含め）は、あるがままの状態プレーしなければなりません。

競技委員長 大塚 澄男